

博士後期課程（博士） / 看護学 / 実践看護科学分野

科目コード：300009

高齢者看護科学特論

担当教員	川島 和代、長谷川 昇、中道 淳子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	学生中心の討議
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	高齢者、看護理論、研究理論				
学習目的・目標	学習目標： 高齢者の健康を脅かす様々な事象、高齢者の発達を妨げる様々な事象に関して、人間観、看護観、高齢者観を基盤に 国外、国内の先行研究から多面的に分析し、老年看護実践及び看護学の発展・向上のための研究の意義を明らかにし てゆく。 学習目的： 高齢者を取り巻く課題を広く先行研究のクリテイクから掘り下げ、その課題の本質を見極めながら、現実的に解決 可能なレベルを定めてゆく。				
授業計画・内容	1. 高齢者に関する、自分の関心ある研究テーマについて、理論的枠組みとなる理論、文献の紹介とクリテイク 2. 自分の関心ある研究テーマの枠組みとなりうる看護理論と関連文献の学びを通じて、研究の意義についての討議 3. 研究テーマに関する適切な研究デザインの基礎的学習 以上について、博士課程院生同士と複数の教員によるグループ討議を行い、高齢者看護における自分の課題を幅広い視点で深めて、それを解 決する為の研究について焦点を定める				
教科書	看護理論				
参考図書等	適宜紹介する。				
評価指標	理論、文献発表 30% 討議の参加状況と意見 30% 自主的で高い問題意識 40%				
関連科目	高齢者看護科学演習A 高齢者看護科学演習B				
教員から学生への メッセージ	関心あるテーマに関する国外の文献を必ず紹介し、課題となるテーマの動向を深めること				